

校内での保育実習実施

～ 多くの方のご参加に感謝です！ ～

令和6年11月13日(水)・20日(水)

今年度からスタートの家庭科CSサポーターに、延べ50名を超える方に集まって頂いた、という話題は、先日のHPの中に掲載しました。被服・調理のベテランとして、どんな場面でも生徒たちにアドバイスを送ったり、お手本を示したりされる姿を目の当たりにして、『さすが!』の一言でした。

やはり経験に裏打ちされた姿には敵いません。また、生徒と積極的に関わりをもってくださいありがとうございます。

調理実習の方は終わりましたが、被服実習のトートバッグ作成に関わり、前回、被服実習をサポートしてくださった方を中心にお声掛けしました。(つながらなかった方、ごめんなさい。)

2年生4クラスの2時間ずつ、計8時間のサポーター全て埋まりました。ご協力ありがとうございます。

また、体育科の剣道サポーターについても、1・2年生全7クラス×2時間の計14時間分の枠が埋まりました。日吉の方3名、明世の方1名の計4名の方の分担によります。本当に有難いです。また、こちらの様子についても、HPで報告させていただきます。

今回は、保育実習についてがメインとなります。11月13日に3B、20日に3Aと3Cと1時間ずつ、計3時間実施しました。その延べ人数は保護者の方だけで90名、乳幼児、生徒を加えると、1クラスあたり100名程度の数になります。本当に多くの方にご参加いただきまして、誠に有難うございました。

生徒たちは、最初緊張した様子で、接し方もぎこちなさがありました。自分たちがつくったおもちゃで、幼児が楽しく遊ぶ様子を見て、積極的に話しかけたり、絵本を読んだりする姿が見られました。たくさん笑顔が見られて良かったです。

【家庭科担当から】…多くの家庭のご協力があり、今回の実習を行うことができました。生徒たちは幼児の様子をよく見て、遊びを工夫したり声を掛けたりしていました。実習を行って初めてわかったことも多く、貴重な機会となりました。

【参加された保護者の方から】…中学生の生徒さんと子ども、どちらも恥ずかしそうにしながらも触れ合っていてかわいかったです。始めどう接したらよいか、わからなそうにしていた中学生も徐々に打ち解けてハイタッチとかもしてくれて子どももうれしそうだった。3歳なので、何と言っているか分からない時も丁寧にちゃんと話を聞いてくれていた。

